



●HPの掲載 「負傷者は崖の下にいるぞ！ ロープで助けよう」

~~~~~

【2017年10月1日12:00】

Hello! こんにちは。キャプテンBSです。

手旗で負傷者がいる場所がわかったんですね。よかったですね。

さあ、これからが救助の本番ですね。頑張りましょう。

負傷者は、見つかりました。でも崖の3m下にいます。自分の力で上がれません。私たちも下に下りられません。困りましたね。

「そうか、ロープがあった」

皆さん、ロープを持っていますか。人を引っ張り上げるロープです。皆で上げるには、10mぐらいの長さが要りますね。カブ隊とボーイ隊のスカウトは、いつも6mロープをザックに入れています。2本あれば大丈夫ですから十分ですね。

さて、ロープ結びで上げるにしても、負傷者はロープ結びはできない人です。どうしたらいいのかな。ボーイスカウトなら考えることができると思います。ヒントは話してもいいかな。ごめんなさい、話してしまいます。体に結びつけて救助に使う結び方があるようです。船が岸壁にロープでつなぐ結び方で、もやい結びといいます。それを負傷者に投げて体に結びつけます。ロープがたくさんあったら、2つとか3つ体に回せば、楽に引っ張り上げることもきますね。あ、しゃべり過ぎたかな。ここまでです。皆で協力して救助しましょう。ここで手伝わないとレスキュー隊員と言わないですよ。崖の高低が低いといいですね。

頑張ってください。

次は、10月4日です。テーマは、「負傷者はどうやって運ぶのかな」です。お楽しみに！！